

ゆたかな労働と 生活の場をめざして

発行 社会福祉法人ときわ会 〒187-0032 小平市小川町 2-1159 番地
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ
だより
No. 482

あさやけ作業所	小平市小川町 2-1159 番地	℡ 042-345-4575
あさやけ第二作業所	小平市小川町 2-1159 番地	℡ 042-345-1564
サングリーン	小平市小川町 1-943 番地	℡ 042-345-1585
あさやけ鷹の台作業所	小平市小川町 1-411 番地	℡ 042-346-2167
共同ホームつくしんぼ	小平市小川町 1-944-30 番地	℡ 042-342-7550
共同ホームこげら	小平市上水南町 2-21-17 番地	℡ 042-325-8716
共同ホームサンライズ	小平市小川東町 5-2-11 番地	℡ 042-346-0472
地域生活支援センターあさやけ	小平市小川東町 4-2-1 番地	℡ 042-345-1741
	小平元気村おがわ東 1 階	
共同ホーム一歩	小平市花小金井 7-2-24 番地	℡ 042-349-0305
あさやけ風の作業所	小平市中島町 3-8 番地	℡ 042-349-2366
共同ホームはやぶさ	小平市小川町 1-497-13 番地	℡ 042-313-6269
共同ホームさらさ	小平市小川東町 5-2-12-1 番地	℡ 042-313-2217



新しい仲間と一緒に

あさやけ風の作業所

昼休みに作業所のテラスのベンチでくつろぐ



A・Oさん
(サングリーン)

仲間紹介

ひとりひとりが太陽



「大丈夫」

「我が家は、マスクが無い 消毒薬無い、アパートは休業...とマイナス面が多い中、私は部屋で一人泣いていた。感情が先走りどうしようもない幻聴も聞こえる。みかねた家族らが「昔の人は戦争があったから、今は大丈夫。誰も攻撃しないわよ」と言う。ウイルスとの戦いなのに、適切な情報が欲しい！と言っても、適切な情報は

「我が家は、マスクが無い 消毒薬無い、アパートは休業...とマイナス面が多い中、私は部屋で一人泣いていた。感情が先走りどうしようもない幻聴も聞こえる。みかねた家族らが「昔の人は戦争があったから、今は大丈夫。誰も攻撃しないわよ」と言う。ウイルスとの戦いなのに、適切な情報が欲しい！と言っても、適切な情報は

「我が家は、マスクが無い 消毒薬無い、アパートは休業...とマイナス面が多い中、私は部屋で一人泣いていた。感情が先走りどうしようもない幻聴も聞こえる。みかねた家族らが「昔の人は戦争があったから、今は大丈夫。誰も攻撃しないわよ」と言う。ウイルスとの戦いなのに、適切な情報が欲しい！と言っても、適切な情報は

「我が家は、マスクが無い 消毒薬無い、アパートは休業...とマイナス面が多い中、私は部屋で一人泣いていた。感情が先走りどうしようもない幻聴も聞こえる。みかねた家族らが「昔の人は戦争があったから、今は大丈夫。誰も攻撃しないわよ」と言う。ウイルスとの戦いなのに、適切な情報が欲しい！と言っても、適切な情報は

「我が家は、マスクが無い 消毒薬無い、アパートは休業...とマイナス面が多い中、私は部屋で一人泣いていた。感情が先走りどうしようもない幻聴も聞こえる。みかねた家族らが「昔の人は戦争があったから、今は大丈夫。誰も攻撃しないわよ」と言う。ウイルスとの戦いなのに、適切な情報が欲しい！と言っても、適切な情報は

「我が家は、マスクが無い 消毒薬無い、アパートは休業...とマイナス面が多い中、私は部屋で一人泣いていた。感情が先走りどうしようもない幻聴も聞こえる。みかねた家族らが「昔の人は戦争があったから、今は大丈夫。誰も攻撃しないわよ」と言う。ウイルスとの戦いなのに、適切な情報が欲しい！と言っても、適切な情報は



新年度あたらしい仲間を迎えました



Y.Nさん あさやけ風の作業所への入所おめでとう！

母親として初めての作業所見学が「風」で、小2のその時からずっと憧れていた「風」に今あなたが毎日元気に通わせていただける幸せを母は噛みしめています。

小さい頃のお散歩コース、自宅から玉川上水沿いを歩いて、カフェでお茶をしたこともあったね。心地よい景色に、東京と思えない爽やかな気持ちになったよね。



素晴らしい環境、心暖かく寄り添ってくださる職員さん、明るく元気な利用者さん、美味しい給食、穏やかな時間がゆっくり流れるなかでたとえ辛いことがあってもあなたらしくにここに笑顔忘れずに、毎日楽しく元気に過ごせることを母は願っています。

そして今まで困った時は大勢の方が助けてくれたように、これからさっと皆があなたを支えてくれると思います。その時はいつも「ありがとう」の感謝の気持ちを忘れずにいてください。そして皆から愛されるレディーになってね。応援しています。

入所者の母

広瀬温大さん入所おめでとう！

先日はとてもアットホームで素敵な入所式を開いていただきありがとうございました。とても豪華でおいしい給食も一緒にいただいて、嬉しかったです。

はるとは田無特別支援学校を卒業して、入所させていただきました。体はとても大きいですが、性格はまだまだ母の私にべったりの甘えんぼうで、わがままで、歌を聞くこと、歌うことが大好きで、ゲーム、パソコン、iPadを使いこなす息子です。

今は引っ越したのですが、7年前までは風の作業所の近所に住んでいたため、よく散歩しながらいつかこういういい環境のなかの作業所に息子が通えたらいいなと思っていましたので、今回の入所は親子共々、本当に有り難く思っています。

まだまだ不安定なところもあり、いろいろご迷惑をおかけするかと思いますが、利用者の皆様、職員の皆様、これからお世話になります。よろしくお願ひいたします。

母 広瀬彩



二〇二〇年度社会福祉法人ときわ会 法人本部事業計画書

一 法人基本方針

社会福祉法人制度の見直しに関する法案の確定(社会福祉法等の一部を改正する法律第二〇一八年三月三十一日公布)に伴い、新定款による業務執行の研究と運営機能充実が求められている。また、少子化・高齢化の進行と同時に、障害者分野でも、この間の実践と理論の進展を受けて、あらためて受け止めるべき多くの課題が出されてきている。

とくに、社会福祉法等の改正に関する新たな取り組みは喫緊の課題として、取り組まなければならないが、改正法の背景とされる、ガバナンス(業務統治)、コンプライアンス(法令遵守)の基本となるべき考え方について実践的に検討を深める必要がある。

出されている課題は、いずれも、地域福祉の資源としての社会福祉法人として、国民的・市民的な支えを受けていく上で、避けて通れないものである。ときわ会としては、この動きに対応し、かつ、いっそうの発展を目指すための取り組みを今年度事業の中心として、以下の事項を基本に、重点を設定することとする。

- 一 社会福祉法人制度見直しに対応する運営組織の確立
- 二 継続発展が可能な経営管理体制の確立
- 三 将来の発展を確立するための長・中期計画の確定
- 四 労働を軸とする日中施設の充実と、生活を軸とするグループホーム、相談事業を軸とする地域生活支援センターの経営の充実
- 五 安定した事業の推進と職員が安心して働ける労働環境の確立
- 六 地域、関係家族との連携
- 七 職員・関係者の基本的な人権感覚に関する研修と研鑽

二 運営事業

次の施設・事業を運営する。
○内は、施設長または管理者である。
○あさやけ作業所

- あさやけ風の作業所 (中川 幸大)
- あさやけ鷹の台作業所 (増田 桃子)
- あさやけ第二作業所 (西浦 孝幸)
- サングリーン (庄司 完)
- 地域生活支援センターあさやけ (高尾澤 一)
- 共同ホームつくしんぼ (川村 武士)
- 共同ホームつくしんぼ (仲川 理香)
- 共同ホームはやぶさ (仲川 理香)
- 共同ホームさらさ (植木 陽二)
- 共同ホーム責任者/村岡佐知子 (植木 恵理子)
- 共同ホーム一歩 (植木 恵理子)

- ・共同ホーム一歩 (長堀 晴美)
- ・共同ホーム責任者/川上 真澄
- ・共同ホームこげら (高尾澤 一)
- ・共同ホーム責任者/中川 和子

三 法人の役員体制

- (一) 評議員選任・解任委員 三名 (外部委員 宮崎和美、事務局員 伊藤尚尚)

監事 六名

- 加藤 寛二・庄司 完
 - 田邊 敏郎・遠山 陽子
 - 中川 幸夫・松本 喜和
- なお、業務執行、理事業務の執行の迅速化を図る。

評議員 七名

- 伊藤 仁道・上田 幸子
- 島本 久・杉本 豊和
- 中島靖兵衛・萩野 晶子
- 山本 典子
- 米田浩一朗・六戸 芳子

四 財政運営

別添の二〇二〇年度資金収支予算書案のとおり。

(一) 法人本部予算案

- (一) 各施設(拠点)の予算案
- (二) 法人本部としての具体的方針案

- ① 新会計制度の下における運営資金の弾力運用について、将来の施設配置等を踏まえ、検討を深めるとする。
- ② 新施設建設及び修繕・改築に対応する財政計画を作成する。とくに、修繕・改築関係の取り組みは、早急に確立しておく。
- ③ 退職金取扱いに関する法人の要綱に基づき、退職資金の確保を図る。

五 各施設の事業計画

別紙の議案のとおり。

六 年間行事と日程

(一) 理事会

- 年間 三回
- 理事協議会を設置し、議決事項ではない案件についての協議を深め、理事会への議案を精査する。(年間八回程度)

(二) 評議員会

- 年間二回、状況により随時開催あり。

(三) 施設長会議

- 年間十回、原則月一回

(四) 主任会議

- 原則年間六回

(五) 合同職員会議

- 原則年間一回

七 重点目標

以下の項目は、第1項の基本方針のうち、今年度の課題として重点的に取り組むものを掲示したものであり、状況によっては理事会・評議員会にかけながら修正していくことがある。

(一) 中・長期計画の策定

現在、第一次のまとめができていないが、理事協議会での討議が十分にできず進んでいない。再度、理事会で中・長期計画の内容及び作成スケジュール等を協議して、ここ数年で成案を作成し、職員等の討議に付することができるようになる。

上記の中・長期計画策定や新施設建設とも関連して、精神分野全体の事業機能を検討することが求められているので、先行する形で事業機能を検討するチームを立ち上げる。中・長期計画の策定が進行したときは、合流していくものとする。なお、検討チームについての具体的な中身等については理事会で討議したうえで提案する。

(二) 管理運営体制の強化

時代に即した管理運営体制を確立するため、次のことを行う。

ア 経営基盤強化のため、中・長期計画と合わせ、財務の中・長期計画を作成して方針を共有する。主として、運営費・施設整備計画を施設ごとに作成する。当面、二〇一八年度から積立金等の処理方針を確立する。

契約マニュアルを作成する。施設単位だけでなく、法人全体の運営を見通した管理規則を研究する。

組織運営の改善のため、定款細則の見直しを行い、執行役員・施設長の役割分担を明確化する。

就業規則改定や再雇用就業規則などを含めた最新のときわ会規程案を発行する。

基本情勢をふまえ、財務・税務の正確な執行のため、外部から公認会計士等の顧問就任の依頼を検討し、事務処理に連携のないように対応する。主任会議を定期的に開催して充実させていく。現場の責任者として施設長を補佐し、実践を担う立場から理事会に対する必要意見・提案をすることを主任の役割とする。今年度は職員の教育研修の充実を図るため、主任会議が新人職員研修と実践交流会の企画運営を担う。

就業規則・給与規程の見直し
職員数も年々増加し、そこで生じる労働問題はきわめて多様になっている。さらには、勤務条件も施設によりかなり違ってきたところも増えているので、就業規則の見直しを進め、改正した就業規則は本年4月より施行する。また、次のような事項を労働組合等とも協議しながら、現状についての確認をし、より働きやすい事業体を構築していく。

給与の見直し(都基準の不規則取り入れの見直し)と運用基準の見直し
各種手当の見直しと運用基準の明確化
考課制度の導入の可否についての研究
なお、福祉職員処遇改善加算の拡充に伴い、次の事項に取り組み必要がある。

職員の任用要件の改善
昇給制度の見直し
キャリアパス要件の就業規則への記載検討
以上に関する人事・給与制度の改善

安心して働ける労働環境の確立
再雇用制度の創設
定年後も引続き、フルタイム等での継続雇用を希望する職員が、将来への見通しをもち長く働いてもらうための再雇用制度を二〇一九年度より創設した。

改正労働基準法への対応
労働時間の管理、年次有給休暇の取得義務化等
安全衛生委員会の設置を検討する。

日中施設の新規開設と施設整備について
二〇二二年開設を目標に新規施設を建設する(就労継続支援事業)
定員二千名の事業所で、建設地は小平市上水南町

イ 老朽化が進んでいる施設は、短期的に必要な整備計画を作成・研究する。

家主さんと協議を進め、サングリーン建替の可能性を検討していく。

地域生活を支援するための事業展開の検討をすすめる。
法人内に、地域生活を支援する事業についての検討委員会を設置する。
ここ数年行われてきた父母会とのホーム懇談会を、父母等と一緒にホーム建設をめざすために「ホーム」のあり方を考える会(「仮称」として定期的に開催)として、学習や見学会も含めた意見交換の場としていく。同時に、将来的な建設に向けての資金づくりの活動を進めていく。

地域貢献の推進
地域の福祉活動、研究活動等への積極的参加
小平市精神障がい者理解促進研修・啓発事業に参加し、企画・運営を担っていく映画「星に語りて」上映実行委員会を継続して、小平市内を中止に上映会を開催

地域要求の研究と掘り起こし、対応
地域活動計画の策定(事業の予算化を含む)
職員の資質向上と人材確保
職員の専門性の育成のための法人としての援助
各種専門研修への参加、自主的グループ研修等への援助等
先を見通した人材の確保の取り組み

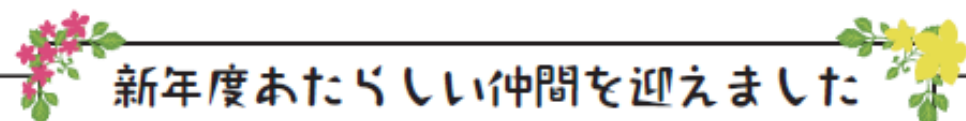
研修体系の確立と実行
新入職員研修の開催と研修内容の充実
経験年数別による研修
フォローアップ研修の実施
二・三年目職員を対象
中堅職員研修
五・十年目職員を対象
今年度、研修内容について主任会議で検討する。

個人情報保護、特定個人情報報時に関するテーマ
緊急時や災害に際しての対応に関する取り組み
権利擁護(成年後見制度、虐待問題など)人権問題に関するもの
上記の内容等で、今年度は講演会を計画する。(担当/施設長会議)

管理職研修
社会福祉協議会、きょうされん等の外部の研修に計画的に参加する。

広報活動について
広報「あさやけだより」の発行
ホームページ
制度改革に対応する当面の取り組みについて
統治機能の向上、法令遵守の徹底
定款変更、定款細則の改定、各種規程の点検、指導検査対応
法人・施設の情報処理体制の確立

運営問題での具体的課題
法人事務局体制の確立、責任組織のあり方と人材配置の研究
全体作業の把握と責任分担のあり方研究
対外業務の推進・その体制
労働基準監督署
行政対応(国、東京都、小平市)



新年度あたらしい仲間を迎えました

神吉拓海さんあさやけ鷹の台作業所への入所おめでとう！

仕事は楽しいです。アベンジャーズ、アナと雪の女王、アイアンマンが好きです。ゲームや、スケートボードを買いたいです。下請け作業がんばります。

神吉 拓海さん

4月からお世話になっています。この国難ともいえる状況下、心のこもった入所式を行って頂きありがとうございます。本人もとても嬉しそうでした。入所早々、色々やらかしてくれていますが、本人は楽しそうに通所しています。あさやけの年間スケジュールを見ながら「レクリエーションがある！」「宿泊があるね！」と自分のカレンダーに書き込んでいます。まだまだ人との距離が近すぎたり、やる気が空回りしたりしてしまっていますが、いつか鷹の台作業所の戦力になれるように、ここが自分の居場所と自覚をして頑張りたいと思います。これからもどうぞよろしくお願い致します。

母より



あさやけアートフェスティバルに向けての取り組み

○あさやけ鷹の台作業所の絵画サークル

毎週水曜日に絵を描くのが好きなメンバーが集まって、仕事が終わったあとサークルとして活動しています。アートフェスティバルに出品することが、サークルのアート活動のなかでも大事なものです。昨年度は、大きなサイズの紙に自由に描く作品と、白いうちわに好きな絵を描いてもらう作品を作りました。大きなサイズの絵は、それぞれの好きな食べ物、好きな野球の球団名など自由にのびのびと描いた明るい作品に出来上がりました。うちわ作品は、メンバーそれぞれの個性がはっきり出た面白い作品となりました。アート活動を通じて、メンバーが持っている豊かな感性や力強い筆使いなど、新たな一面を発見できたらと思います。



あさやけアートフェスティバルに向けての取り組み

ー7月に予定していたアートフェスティバルは新型コロナの影響で中止としますー

ルネこだいらの展示室をお借りして絵画作品等の展示会「アートフェスティバル」を毎年開催しています。創作活動は生活の中では必ずしも必要なものとは言えないのかもしれませんが、それでも取り組むのは、その人の人生が間違いなく豊かになると思うからです。活動を通して、ふだんはなかなか見られない、生き生きとした表情や、驚かされるような感性の豊かさに触れることができます。今回はいくつかの事業所での創作活動についてお伝えします。

○あさやけ風の作業所の絵画クラブ

毎週水曜日に絵画クラブを開催し、利用者さんが創作活動に取り組んでいます。沢山の作品を創作し、その中でメンバーがアートフェスティバルに出品したい作品を厳選して出品していきます。毎回テーマを変え、色鉛筆、絵具を使い作品を創作しています。また、最近ではちぎり絵を始め、創作の幅を広げています。テーマを決めていますが、メンバーが自分の意思で描きたい物を尊重しています。中には足で絵を描く方もいます。そういった方にも絵が描きやすいよう職員がサポートしています。また、テーマを提示しても中々描き出せず迷っているメンバーにはイメージしやすいようにイラストや写真を見せるなどしてアドバイスをしています。テーマに沿って絵を描く人や自由なテーマで絵を描く人、作業に使う部材の箱に顔を描く人など自由な発想で創作活動をしています。

○サングリーンの土曜開所の取組み

主に土曜開所の時間に作品作りを取り組んでいます。これまでいくつか作品を作ってきたものは、陶芸、習字、マリオネット作り、ぬりえなどです。それぞれに少しずつ作品をためていました。作品作りをしてもらうと参加した人は休憩も取らずにとっても熱心にその人らしい作品を作っています。アートフェスティバルで展示され、多くの人に人に見てもらおうことを励みにしています。

どの事業所でも、その人の意志を尊重し、個性を引き出せるような取り組みをしていることがうかがえます。また、作品を描くだけでなく、その作品を観ていただき、実際に触れていただくことが、大きな励みとなり、普段の活動のモチベーションにもなっているようです。そういった意味でも作品の発表の場もある「アートフェスティバル」とは大きな意義のあることと捉え、長く続けていくことが大切だと考えています。



～地球にやさしく、人にやさしい～
ねり状米ぬか石鹸 **アクアモック**

食べるものの安全や安心が気になるなら、洗い物をする石鹸にも気をつけませんか？昨今、簡単・便利に食器洗いが済ませられる台所洗剤が進化を遂げながら、どんどん登場しています。その多くは、合成洗剤と呼ばれるもので、本来は自然界には存在しない合成界面活性剤が含まれています。合成界面活性剤は、約2000種類あり、中には人の健康や生態系に有害なおそれのある化学物質に指定されているものもあります。

アクアモックは、現在北海道産の米ぬかを原料に苛性ソーダ水との化学反応（油脂分の鹸化）で製造しています。香料など余計な添加物を使用していません。そのため、独特な米ぬかのおいがありますが、優れた洗浄力とカラダにやさしい石鹸です。使い方のコツは、スポンジでこすげとったら、よく泡立ててから、洗い物をする、使い終わったら、水気をよく切って、ふたをすることです。

アクアモックの魅力は、4つ。

① **洗浄力**

米ぬかの食物繊維が残っているので、食器のしつこい油汚れをすっきり落とします。プラスチック容器の油汚れ、ガラスの曇りにお困りの方にも最適です。

② **手にやさしい**

米ぬかをそのまま使用しているので、手に必要な油分を残します。敏感な肌の方はもちろん、手肌を大事にされている方にお勧めです。

③ **安全・安心**

防腐剤や香料などを一切使用していません。だからこそ、大地の恵みの香りと色をしています。

④ **万能石鹸**

ガスレンジまわりや換気扇などの油汚れ、冷蔵庫や電子レンジなどにも最適です。ただし、きちんと泡立ててから、こすった後、水で絞ったタオルでふを取ってください。

米ぬか石鹸 **アクアモック**

価格：300円（税込）

製造元・取扱 **サングリーン**



廃品回収のお知らせ

3月の廃品回収の回収量は10,950kgでした。内訳は新聞7,370kg、雑誌・ダンボール3,580kgです。収益は130,640円でした。

次回は5月16日（土）が回収日です。

台は中止とさせていただきます。